

令和3年11月定例会

議案説明資料  
予算に関する説明書  
(令和3年度11月補正予算等関係)

教育委員会

\* 事業の説明資料の「補正前」の欄はこれまでの予算額

「補正」の欄は今回の計上予定額

「計」の欄は「補正前」+「補正」の額

\* トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件名	課名等	頁
第1号	令和3年度鳥取県一般会計補正予算(第8号)		
	1 補正予算説明資料	(総括表)	3
		教育総務課	4
		教育環境課	5~7
		小中学校課	8
		特別支援教育課	9
		高等学校課	10
		社会教育課	11
		図書館	12
		博物館	13
		体育保健課	14
	2 歳入歳出事項別明細書		15~16
	3 継続費に関する調書	教育環境課ほか	17
	4 債務負担行為に関する調書	教育総務課ほか	18~19

【予算関係以外】

(報告)

報告番号	件名	課名等	頁
第2号	議会の委任による専決処分の報告について (7)損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について (令和3年11月2日専決)	教育環境課	20
	議会の委任による専決処分の報告について (13)鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴え の提起について(令和3年11月17日専決)	人権教育課	21
第3号	長期継続契約の締結状況について	高等学校課	22

## 議案説明資料総括表

教育委員会(単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(一般会計) 教育環境課	3,707,516	7,013	3,714,529				7,013	
小中学校課	141,369	1,210	142,579				1,210	
高等学校課	1,495,515	35,166	1,530,681		<15,000> 30,000		5,166	
社会教育課	421,979	29,900	451,879		<13,000> 26,000		3,900	
合計	64,069,917	73,289	64,143,206		<28,000> 56,000		17,289	県費負担 45,289

(注) 起債の上段&lt; &gt;書きは交付税措置額を除いた金額である。

県費負担額は起債欄の&lt; &gt;書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

(一般会計)	
教育総務課	[債務負担行為]教職員健康管理事業費
教育環境課	高等学校校務システム管理運営事業 [債務負担行為]ICT環境整備事業 [債務負担行為]教育財産管理事業費
小中学校課	(新)学力向上に関する市町村連携強化事業「未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト」
特別支援教育課	[債務負担行為]県立特別支援学校通学支援事業
高等学校課 教育環境課	(新)国際バカロレア教育認定準備事業
社会教育課	(新)生涯学習センター空調設備更新事業
図書館	[債務負担行為]図書館運営費
博物館	[債務負担行為]博物館運営費
体育保健課	[債務負担行為]学校保健教育指導費

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 10款 教育費

#### 1項 教育総務費

教育総務課（内線：7671）

#### 3目 教職員人事費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]教職員健康管理事業費	21,876	(債務負担行為 42,343) 0	(債務負担行為 42,343) 21,876				(債務負担行為 42,343)	
トータルコスト	42,590	792	43,382	（補正に係る主な業務内容） 契約事務等				
従事する職員数	1.9人	0.1人	2.0人					
工程表の政策内容								
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>労働安全衛生法、学校保健安全法等の規定に基づき、教職員の疾病の早期発見と生活習慣病の予防等のため、健康診断を実施する。 なお、新規採用職員については、雇入時健診を兼ねる。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>（1）定期健康診断（全教職員） （2）胃検診、特定業務事業者健診（一部該当者） （3）肝炎検査（特別支援学校職員等一部該当者）ほか</p> <p>（対象者）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・35歳未満 教職員 約490人</li> <li>・35歳以上 教職員 約2,290人</li> </ul> <p>（臨時的任用職員、会計年度任用職員を含む。）</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断は、全教職員を対象として、毎年度5～7月に全県立学校及び事務部局で実施している。</li> <li>・例年、2月頃に一般競争入札で受託者を決定している。</li> </ul>								

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

4項 高等学校費

2目 高等学校管理費

教育環境課（内線：7933）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
高等学校校務システム管理運営事業	〔債務負担行為〕 3,750	〔債務負担行為〕 3,366	〔債務負担行為〕 7,116				〔債務負担行為〕 3,366	
	41,624	7,013	48,637				7,013	
トータルコスト	64,595	7,805	72,400	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	2.9人	0.1人	3.0人	システム改修				
工程表の政策内容	安全、安心で質の高い教育環境の整備							

### 事業内容の説明

#### 1 事業の目的、概要

高等学校の新学習指導要領が令和4年度から適用されることを受け、新要領に対応するため学事支援システムの改修を行う。

#### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額
鳥取県共通機能改修	新要領に対応するため、システムの全般的な改修を行う。	4,114
生徒指導要録改修	新要領に対応するため、生徒指導要録の帳票改修を行う。	2,899
通知票改修	新要領に対応するため、通知票の帳票改修を行う。	(債務負担・令和4年度) 3,366
合計		7,013

#### 3 事業目標・取組状況・改善点

学事管理や図書管理業務に関するシステムを整備することで学校業務の効率化と利便性の向上を図る。

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 10款 教育費

#### 1項 教育総務費

教育環境課（内線：7507）

#### 2目 事務局費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考												
				国庫支出金	起債	その他	一般財源													
[債務負担行為] ICT 環境整備事業	(債務負担行為 566,708)	(債務負担行為 34,398)	(債務負担行為 601,106)				(債務負担行為 34,398)													
	1,282,586	0	1,282,586																	
トータルコスト	1,322,191	792	1,322,983	（補正に係る主な業務内容）																
従事する職員数	5.0人	0.1人	5.1人	発注業務等																
工程表の政策内容	技術革新・高度情報化に対応したICT活用教育の推進																			
事業内容の説明																				
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>現在県立学校に導入している教職員パソコン、教室用パソコン、教育用パソコン等では、WindowsOSやMicrosoftOffice等のMicrosoft社の各種ソフトウェア製品を利用しており、一台ごとに経費を要している。</p> <p>Microsoft社のソフトウェアの調達を、EES（教育機関向け総合契約：複数のソフトを包括的に利用できるライセンスで教職員の人数で生徒が利用する教育用パソコン等も利用可）に変更することで、経費削減を図るものである。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>令和4年7月から令和6年3月までの県立学校教職員及び非常勤職員用ライセンスの調達を行う。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業内容</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>令和4年7月から令和5年3月までのライセンス調達</td> <td style="text-align: right;">14,742</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>令和5年4月から令和6年3月までのライセンス調達</td> <td style="text-align: right;">19,656</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">34,398</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>県立学校のICT機器やネットワークについて、利用面と経費面での最適化を目指しており、機器の更新やライセンスの切り替えに合わせて、より有利な条件の契約に変更することにより、経費削減を実施する。</p>									区分	事業内容	予算額	令和4年度	令和4年7月から令和5年3月までのライセンス調達	14,742	令和5年度	令和5年4月から令和6年3月までのライセンス調達	19,656	合計		34,398
区分	事業内容	予算額																		
令和4年度	令和4年7月から令和5年3月までのライセンス調達	14,742																		
令和5年度	令和5年4月から令和6年3月までのライセンス調達	19,656																		
合計		34,398																		

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 10款 教育費

#### 1項 教育総務費

教育環境課（内線：7913）

#### 6目 教育財産管理費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]教育財産管理事業費	債務負担行為 7,200	債務負担行為 159,042	債務負担行為 166,242				債務負担行為 159,042	
	155,786	0	155,786					
トータルコスト	189,054	792	189,846	（補正に係る主な業務内容） 委託業務の仕様検討・調整 支払等会計 手続き				
従事する職員数	4.2人	0.1人	4.3人					
工程表の政策内容	安全・安心で質の高い教育環境の整備							
事業内容の説明								
1 事業の目的、概要								
「安心・安全で充実した学校環境づくり」を図るため、県立学校等における消防用設備等保守点検、機械警備等の各委託業務について、債務負担を設定し、複数年契約を締結する。								
2 主な事業内容								
（単位：千円）								
	委託名	R 4	R 5	R 6	予算額			
1	県立学校有人警備業務	3,291	3,291	3,291	9,873			
2	県立学校自家用電気工作物及びデマンド管理業務	14,761	14,761	14,761	44,283			
3	県立学校消防用設備等保守点検業務	23,512	23,512	23,512	70,536			
4	公共建築物等点検業務(防火設備点検)	11,450	11,450	11,450	34,350			
	合計	53,014	53,014	53,014	159,042			
3 事業目標・取組状況・改善点								
教育施設として安心・安全な環境の整備を図るために、県立学校の建物・グラウンド等の施設に必要な各種維持管理業務を実施してきた。								

令和3年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

1項 教育総務費

4目 教育連絡調整費

小中学校課（内線：7947）

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 学力向上に関する市町村連携強化事業「未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト」	0	1,210	1,210				債務負担行為 18,095	1,210
トータルコスト	0	2,002	2,002	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	関係機関との連絡・調整、学校への支援、教材の研究・開発、研修の実施				
工程表の政策内容	確かな学力・学びに向かう力の育成							

事業内容の説明

1 事業の概要

鳥取県における学力向上について、市町村及び市町村教育委員会と課題を共有し、協働しながら課題解決に向けて具体的な取組を検討・実行することで、全县一体での学力向上を推進する。

2 事業背景

令和3年度全国学力・学習状況調査において、本県は小学校算数、中学校国語、中学校数学の平均正答率が全国平均を下回っており、全国学力・学習状況調査やとっとり学力・学習状況調査をもって、県内学校の学力の状況及び課題を市町村と共有し、その課題解決に向けて取組を一層推し進めることが喫緊の課題である。

令和3年度は、県教育委員会が各市町村を個別に訪問し、情報の共有や更なる協力体制の構築について意見を交わした。

3 学力向上プロジェクトの内容

(単位：千円)

区分	内容	予算額
「鳥取県・市町村学力向上推進会議」の設置	県と市町村、市町村教育委員会で構成される鳥取県・市町村学力向上推進会議を設置し、全国学力・学習状況調査やとっとり学力・学習状況調査の調査結果を分析し、課題解決への取組を市町村と検討・実行する。	10
学校への集中支援	希望する学校に対して、放課後を利用し児童生徒の集中補習授業を実施する。	—
学力向上に向けた教材研究・開発	全国学力・学習状況調査の調査問題を教科書の單元ごとに配列した問題集や応用力を問う問題を集約した教材を全小学校に配布し実施する。	960
教員の指導力向上研修	知識を活用して課題を解決する力（「今、求められる学力」）を育む授業作りについて学ぶことができる研修動画やワークシートを作成・配布し、各学校での指導力向上研修を実施する。	240
ICTの活用	個々の能力学習に困難さを抱えている児童生徒に対して、学習のつまづきを解消するため、eラーニング教材を活用した放課後学習など理解と定着を支える方策を検討・実施する。	—
教科別ワーキンググループによる学力向上施策の検討	国語や算数・数学のワーキンググループを開催し、より効果的な学力向上施策の検討等を行う。	—
合計		1,210

4 とっとり学力・学習調査の実施（債務負担行為：18,095千円、期間：R4年度）

県独自の「とっとり学力・学習状況調査」を実施し、児童生徒一人一人の学力の伸びや学習意欲等の状況を把握するとともに、学力向上に効果のあった指導方法について、全县に周知することにより、学習指導の充実や授業改善の推進を図る。

また、本調査結果をもとに、支援を希望する学校に対して、全国学力・学習状況調査の問題を活用した授業づくり等の取組について市町村教育委員会と連携して集中的に支援する。

5 事業目標・取組状況・改善点

- ・「とっとり学力・学習調査」が鳥取市、米子市は実施2年目となり、児童生徒の学力レベルの伸びや、非認知能力・学習方略の伸びが把握できるようになった。そのことから、学力を伸ばし、実践を学校内で共通して取り組むとともに、県内の良い実践を報告書にまとめ、広く周知を図っている。
- ・学力向上推進プロジェクトチームでの外部専門家等との議論を踏まえ、学力向上に向けた中長期的な方向性と具体的な方策を示した「鳥取県学力向上推進プラン（令和3年度版）」に基づき、学力向上の推進を図っている。
- ・全县での指導主事研修会を大幅に増やし、指導主事の力量を高めるとともに、県教育委員会事務局による小学校全校訪問を年間に複数回実施して授業を参観し「わかる」「できる」授業改善について指導助言を行っている。
- ・全国学力・学習状況調査の調査問題を活用した「活用力アップにつながる授業改善事業（B-PLAN）」や単元到達評価問題を実施する学力向上重点校を全县に拡大して取組を進めている。

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 10款 教育費

#### 1項 教育総務費

特別支援教育課（内線：7924）

#### 5目 教育振興費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]県立特別支援学校通学支援事業	238,466	(債務負担行為 171,082) 0	(債務負担行為 171,082) 238,466				(債務負担行為 171,082)	
トータルコスト	266,982	792	267,774	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	3.6人	0.1人	3.7人	委託業務内容の調整、契約事務等				
工程表の政策内容								
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>（1）県立皆生養護学校通学バス2台について、車両導入から13年以上経過（平成20年8月導入。令和4年度末には14年以上経過。）し、老朽化が著しく運行に支障を来す案がしばしば生じていることから、リースにより、新たに令和5年度以降の車両を導入するための契約手続きを行う。 （走行距離（令和3年10月26日時点）境便：202,447km、西伯便：184,038km）</p> <p>（2）県立白兔養護学校・倉吉養護学校・米子養護学校に通学する児童生徒のための令和4年度通学バス運行管理について、債務負担行為による単年度契約を締結する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>（1）県立皆生養護学校通学バス車両リース 令和5年4月からバスを運行させるためには、令和3年度内に受託業者を決定し、車両改良（約1年）の期間を設ける必要があることから、債務負担行為を設定する。</p> <p>（2）県立白兔養護学校・倉吉養護学校・米子養護学校通学バス運行管理委託 令和4年度当初から通学バスを運行するためには、運行ルートの調整や車両確保などの準備期間を設ける必要があることから、本年度内に契約を行えるよう債務負担行為を設定する。</p> <p>3 債務負担行為期間及び債務負担行為額</p> <p>（1）県立皆生養護学校通学バス車両リース 令和5年4月1日から令和12年3月31日（7年） 26,040千円</p> <p>（2）県立白兔養護学校・倉吉養護学校・米子養護学校通学バス運行管理委託 令和4年4月1日から令和5年3月31日（1年） 145,042千円</p> <p>4 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>&lt;事業目標&gt; 特別支援学校に通学する児童生徒の通学の安全確保及び保護者の負担軽減を図るため、通学バスの更新、運行管理を委託する。</p> <p>&lt;取組状況&gt; ・平成9年度から米子養護学校、平成10年度から白兔・倉吉・皆生養護学校、平成18年度から鳥取養護学校で通学バスの運行を開始した。（それぞれ一便） ・現在は鳥取3便、白兔5便、倉吉4便、皆生2便 米子4便の計18便を運行している。 ・令和2年度からは、新型コロナウイルス感染防止対策として、増便（大型化）運行している路線もある。</p>								

# 令和3年度一般会計補正予算説明資料

## 10款 教育費

### 1項 教育総務費

高等学校課、教育環境課（内線：7917）

#### 4目 教育連絡調整費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 国際バカロレア教育認定準備事業	0	債務負担行為 6,000 継続費 85,415 35,166	債務負担行為 6,000 継続費 85,415 35,166		継続費 76,000 <15,000> 30,000		債務負担行為 6,000 継続費 9,415 5,166	県費負担 20,166
トータルコスト	0	35,958	35,958	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	フォーラム開催、施設整備に係る連絡調整、支払等会計手続				
工程表の政策内容	魅力ある学校づくり、特色ある学校運営の推進							

#### 事業内容の説明

##### 1 事業の目的、概要

世界に通用する論理的思考力や表現力、コミュニケーション能力などが身につけられることで国内外から高い評価を得ている国際バカロレア（IB）教育を令和5年度から倉吉東高校で実施するため、入学生の確保を目的とした「国際バカロレア教育フォーラムin鳥取」を開催し、バカロレア教育の認知度向上や機運醸成を図るとともに、必要な施設整備等の環境整備を行う。

##### 2 主な事業内容

（単位：千円）

区分	事業内容	予算額		
		令和3年度	令和4年度	合計
「国際バカロレア教育フォーラムin鳥取」の開催	【R3】フォーラムの開催準備 （フォーラム参加校や出演者との調整等） 【R4】フォーラムの開催 <開催案> 開催時期：令和4年夏頃（認定時期に合わせて開催） 開催内容 ・国際バカロレア教育先進校の講演 先進的に国際バカロレア教育を導入した高校（セントジョセフ高校（シンガポール）、東京学芸大学附属高校等を想定）による取組等についての講演会を行う。 ・国内外の国際バカロレア校生によるプレゼンテーションコンテスト 国内外の国際バカロレア校生とともに、本県高校生が設定した統一テーマについて調査・研究した成果を発表し合い、意見交換を行う。 最後に有識者による講評・表彰（最優秀校、優秀校）を行う。 ・世界で活躍する国際バカロレア校卒業生によるトークセッション ・その他 SNSや民放等を活用した情報発信を併せて実施する。	1,000	(債務負担行為) 6,000	7,000
国際バカロレア認定校に必要な施設整備（継続費）	・IBコースの普通教室、職員室等の整備（図書館棟、管理棟） ・国際バカロレア機構が定める安全要件を満たすための改修（化学教室） ・IBコースの音楽の試験・指導に必要な個別練習ブースの設置（創作・交流ホール）	34,166	51,249	85,415

##### 3 これまでの取組と今後の流れ

時期	取組内容
令和元年度	関心校表明・候補校申請 文部科学省主催IB説明会を倉吉東高校で開催
令和2年度	候補校認定
令和3年度	県教委主催のIB説明会（オンライン／中学生・保護者、中学校教員等対象）を実施 認定校申請（12月頃予定）
令和4年度	（予定）認定校認定
令和5年度	（予定）1期生入学（IBコースは2年次から）

##### 4 事業目標・取組状況・改善点

###### <事業目標>

令和5年度から倉吉東高校において国際バカロレア教育を実施するため、フォーラムを開催することによりバカロレア教育の認知度の向上や機運の醸成を図り、入学生の確保につなげるとともに、国際バカロレアの認定に必要な施設整備等の環境整備を行う。

###### <取組状況・改善点>

国際バカロレア機構のコンサルタントによる指導助言を得ながら、教員の研修、カリキュラムの検討等を進めている。  
また、施設整備においては、必要な整備内容の検討を行い、令和3年度に本工事に必要な設計業務を実施した。

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

社会教育課（内線：7519）

5目 生涯学習センター費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）生涯学習センター空調設備更新事業	0	( 継続費 78,331 )	( 継続費 78,331 )		( 継続費 69,000 )		( 継続費 9,331 )	県費負担 16,900
		29,900	29,900		<13,000> 26,000		3,900	
トータルコスト	0	30,692	30,692	（補正に係る主な業務内容） 関係課・指定管理者との調整				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					
工程表の政策内容								

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県立生涯学習センターの空調設備のうち老朽化している空調機4台について、計画的に更新を行う。

2 主な事業内容

継続費 78,331千円（期間 令和3年度～令和4年度）

（単位：千円）

区分	事業内容	R 3	R 4	合計
空調設備改修工事 （継続費）	生涯学習センターの空調機4台（ホール系統、ロビー系統、講義室系統、舞台系統）の更新工事を行う。	29,900	48,431	78,331

3 事業目標・取組状況・改善点

< 事業目標 >

空調設備設置から40年以上が経過しており、老朽化に伴う故障等による臨時休館等の事態を避けるため、中長期保全計画に基づき計画的に改修・更新を行う。

< 取組状況 >

中長期保全計画に基づいた計画的な改修等により、利用者の快適な利用環境を維持するよう努めている。

空調設備更新については、空調機の使用期間外に計画的に発注と工事ができるよう、令和3年度当初予算により9月に実施設計を完了した。

（注）起債欄の< >書きは交付税措置額を除いた額である。

県費負担額は、起債欄の< >書きの金額に一般財源の金額を加算した額である。

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

6項 社会教育費

図書館（内線：8155）

2目 図書館費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]図書館運営費	(債務負担行為 192,675)	(債務負担行為 27,509)	(債務負担行為 220,184)				(債務負担行為 27,509)	
	194,450	0	194,450					
トータルコスト	324,159	792	324,951	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	12.8人	0.1人	12.9人	契約事務等				
工程表の政策内容	生涯学習の環境整備と活動支援							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

県立図書館の消防設備保守業務及び清掃業務について、令和4年度以降の複数年契約の締結に必要な債務負担行為を設定するものである。

2 主な事業内容

債務負担行為 27,509千円（期間 令和4年度～令和6年度）

（単位：千円）

業務名	R 4	R 5	R 6	予算額
消防設備保守業務	2,074	2,074	2,074	6,222
図書館等清掃業務	21,287			21,287
合計	23,361	2,074	2,074	27,509

入札等・契約・履行計画協議・準備：令和4年2月～3月

契約期間：令和4年4月～令和7年3月（清掃は令和5年3月）

3 事業目標・取組状況・改善点

公共施設として安心・安全な環境の整備を図るため、施設の運営に必要な各種維持管理業務を実施してきた。

## 令和3年度一般会計補正予算説明資料

### 10款 教育費

#### 6項 社会教育費

博物館（電話：0857-26-8042）

#### 3目 博物館費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考										
				国庫支出金	起債	その他	一般財源											
[債務負担行為]博物館運営費	110,471	(債務負担行為 282) 0	(債務負担行為 282) 110,471				(債務負担行為 282)											
トータルコスト	170,697	792	171,489	（補正に係る主な業務内容）														
従事する職員数	4.6人	0.1人	4.7人	契約事務等														
工程表の政策内容																		
事業内容の説明																		
<p>1 事業概要</p> <p>県立博物館の段差解消機にかかる保守点検業務について、令和4年度以降の複数年契約の締結に必要となる債務負担行為を設定するものである。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>債務負担行為 282千円（期間 令和4年度～令和6年度）</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">業務名</th> <th style="text-align: center;">R 4</th> <th style="text-align: center;">R 5</th> <th style="text-align: center;">R 6</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">県立博物館段差解消機保守点検業務</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">282</td> </tr> </tbody> </table> <p>入札等・契約・履行計画協議・準備：令和4年1月～3月                      契約期間：令和4年4月～令和7年3月</p> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>公共施設として安心・安全な環境の整備を図るため、施設の運営に必要な各種維持管理業務を実施してきた。</p>									業務名	R 4	R 5	R 6	合計	県立博物館段差解消機保守点検業務	94	94	94	282
業務名	R 4	R 5	R 6	合計														
県立博物館段差解消機保守点検業務	94	94	94	282														

令和3年度一般会計補正予算説明資料

10款 教育費

07項 保健体育費

体育保健課(内線: 7527)

01目 保健体育総務費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為] 学校保健教育指導費	102,335	債務負担行為 12,993 0	債務負担行為 12,993 102,335				債務負担行為 12,993	
トータルコスト	112,632	792	113,424	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	1.3人	0.1人	1.4人	契約の締結				
工程表の政策内容	安全、安心で質の高い教育環境の整備、健やかな心と体づくりの推進							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的、概要</p> <p>学校保健安全法に基づき、毎学年6月30日までに県立学校の児童生徒等の健康診断を実施しなければならないため、前年度中に契約を締結しておく必要があることから、債務負担行為を設定する。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>外部の検査機関に委託する検査の実施 12,993千円(期間 令和4年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓検診(心電図検査)</li> <li>・結核検診(胸部エックス線検査(1次、2次))</li> <li>・尿検査</li> </ul> <p>3 事業目標・取組状況・改善点</p> <p>県立学校の児童生徒等の健康の保持増進を図り、学校生活の円滑な実施に資するため、健康診断を実施する。</p>								

令和3年度 11月補正予算(定例会関係)歳入歳出事項別明細書

(単位：千円)

款 項 目	10款 教育費									
	節 別	補正前	補正額	補正後	1項 教育総務費			4目 教育連絡調整費		
					補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報 酬	1,713,135		1,713,135	373,553		373,553	11,613		11,613	
2 給 料	26,721,941		26,721,941	475,904		475,904				
3 職 員 手 当 等	18,717,075		18,717,075	431,952		431,952				
4 共 済 費	8,850,305		8,850,305	235,033		235,033				
5 災 害 補 償 費										
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	34,501		34,501	34,501		34,501				
7 報 償 費	122,550		122,550	87,175		87,175	54,735		54,735	
8 旅 費	455,360	500	455,860	216,032	500	216,532	128,994	500	129,494	
費 用 弁 償	75,283		75,283	27,983		27,983	3,258		3,258	
普 通 旅 費	329,810	500	330,310	149,912	500	150,412	105,675	500	106,175	
特 別 旅 費	50,267		50,267	38,137		38,137	20,061		20,061	
9 交 際 費	300		300	300		300				
10 需 用 費	931,281	1,700	932,981	638,315	1,700	640,015	500,405	1,700	502,105	
11 役 務 費	246,354		246,354	162,488		162,488	71,104		71,104	
12 委 託 料	1,424,529	7,013	1,431,542	809,639		809,639	109,408		109,408	
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	1,371,691	10	1,371,701	1,216,164	10	1,216,174	110,359	10	110,369	
14 工 事 請 負 費	1,074,997	64,066	1,139,063	774,928	34,166	809,094		34,166	34,166	
15 原 材 料 費	9,047		9,047							
16 公 有 財 産 購 入 費										
17 備 品 購 入 費	243,318		243,318	106,963		106,963	90,888		90,888	
18 負 担 金 、 補 助 及 び 交 付 金	1,910,194		1,910,194	1,678,513		1,678,513	1,272,241		1,272,241	
19 扶 助 費	90,618		90,618	90,564		90,564				
20 貸 付 金	1,176		1,176	1,176		1,176				
21 補 償 、 補 填 及 び 賠 償 金										
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料	43,748		43,748	43,748		43,748				
23 投 資 及 び 出 資 金										
24 積 立 金	107,213		107,213	107,213		107,213				
25 寄 付 金										
26 公 課 費	368		368	368		368				
27 繰 出 金	216		216	216		216				
予 備 費										
計	64,069,917	73,289	64,143,206	7,484,745	36,376	7,521,121	2,349,747	36,376	2,386,123	
財 国 庫 支 出 金	10,794,383		10,794,383	1,895,153		1,895,153	1,214,478		1,214,478	
源 地 方 債	655,000	56,000	711,000	507,000	30,000	537,000		30,000	30,000	
内 そ の 他	1,743,113		1,743,113	282,581		282,581	71,096		71,096	
訳 一 般 財 源	50,877,421	17,289	50,894,710	4,800,011	6,376	4,806,387	1,064,173	6,376	1,070,549	

令和3年度 11月補正予算(定例会関係)歳入歳出事項別明細書

(単位:千円)

款 項 目	4項 高等学校費						6項 社会教育費						
	節 別	補正前	補正額	補正後	2目 高等学校管理費			補正前	補正額	補正後	5目 生涯学習センター費		
					補正前	補正額	補正後				補正前	補正額	補正後
1 報 酬	415,411		415,411				97,242		97,242				
2 給 料	6,041,239		6,041,239				356,167		356,167				
3 職 員 手 当 等	4,320,206		4,320,206				219,038		219,038				
4 共 済 費	1,887,873		1,887,873				128,389		128,389				
5 災 害 補 償 費													
6 恩 給 及 び 退 職 年 金													
7 報 償 費	878		878				8,554		8,554				
8 旅 費	21,188		21,188	3,452		3,452	23,832		23,832				
費用 弁 償	17,736		17,736				7,097		7,097				
普 通 旅 費	3,452		3,452	3,452		3,452	11,580		11,580				
特 別 旅 費							5,155		5,155				
9 交 際 費													
10 需 用 費	75,330		75,330	75,330		75,330	76,548		76,548				
11 役 務 費	12,229		12,229	12,229		12,229	33,077		33,077				
12 委 託 料	43,275	7,013	50,288	23,872	7,013	30,885	384,208		384,208	99,393		99,393	
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	48,584		48,584	37,284		37,284	60,714		60,714				
14 工 事 請 負 費	150,567		150,567	150,567		150,567	149,502	29,900	179,402	50,321	29,900	80,221	
15 原 材 料 費	9,047		9,047	9,047		9,047							
16 公 有 財 産 購 入 費													
17 備 品 購 入 費	5,541		5,541	1,721		1,721	107,690		107,690				
18 負 担 金 、 補 助 及 び 交 付 金	1,435		1,435	1,435		1,435	82,037		82,037				
19 扶 助 費													
20 貸 付 金													
21 補 償 、 補 填 及 び 賠 償 金													
22 償 還 金 、 利 子 及 び 割 引 料													
23 投 資 及 び 出 資 金													
24 積 立 金													
25 寄 付 金													
26 公 課 費													
27 繰 出 金													
予 備 費													
計	13,032,803	7,013	13,039,816	314,937	7,013	321,950	1,726,998	29,900	1,756,898	149,714	29,900	179,614	
財 国 庫 支 出 金	24,945		24,945				3,938		3,938				
源 地 方 債							148,000	26,000	174,000	52,000	26,000	78,000	
内 そ の 他	1,336,242		1,336,242	27,752		27,752	25,036		25,036	8		8	
訳 一 般 財 源	11,671,616	7,013	11,678,629	287,185	7,013	294,198	1,550,024	3,900	1,553,924	97,706	3,900	101,606	

継続費についての前前年度末までの支出額、前年度末までの支出額又は支出額の  
見込み及び当該年度以降の支出予定額並びに事業の進行状況等に関する調書

追加

款	項	事業名	全体計画										継続費 の総額 に対する 進捗率 %				
			年度	年割額 千円	左の財源内訳				前前年度 末までの 支出 額 千円	前年度 末までの 支出(見 込)額 千円	当該年度 支出予定 額 千円	当該年度 末までの 支出予定 額 千円		翌年度以 降支出予 定額 千円			
					国庫支出金 千円	特定財源 地方債 千円	その他 千円	一般財源 千円									
10教育費	01教育総務 費	国際バカロレア教育認定準備 事業費	3	34,166		30,000		4,166		34,166	34,166					40.0	
			4	51,249		46,000		5,249						51,249			60.0
			計	85,415		76,000		9,415		34,166	34,166		51,249			100.0	
10教育費	06社会教育 費	生涯学習センター空調設備更 新事業費	3	29,900		26,000		3,900		29,900	29,900					38.2	
			4	48,431		43,000		5,431						48,431			61.8
			計	78,331		69,000		9,331		29,900	29,900		48,431			100.0	

**債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額  
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書**

追加

事 項	課名	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
			期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
							国庫支出金	地方債	その他		
令和3年度 教職員健康管理事業費	教育総務課	千円 42,343		千円	令和4年度	千円 42,343	千円	千円	千円	千円	千円 42,343
令和3年度 学力向上に関する市町 村連携強化事業「未来 を拓く」とり学力向上 プロジェクト」	小中学校課	18,095			令和4年度	18,095					18,095
令和3年度 県立特別支援学校通学 支援事業	特別支援 教育課	171,082			令和4年度から 令和11年度まで	171,082					171,082
令和3年度 国際バカロレア教育認 定準備事業	高等学校 課	6,000			令和4年度	6,000					6,000
令和3年度 博物館運営費	博物館	282			令和4年度から 令和6年度まで	282					282
令和3年度 学校保健教育指導費	体育保健 課	12,993			令和4年度	12,993					12,993

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は  
支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

変更

事 項	課 名	限度額		前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左 の 財 源 内 訳				
				期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源	
								国庫支出金	地方債	その他		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
令和3年度 高等学校校務システム 管理運営事業	教育環境課	補正前	3,750			令和4年度から 令和6年度まで	3,750					3,750
		補正	3,366			令和4年度	3,366					3,366
		補正後	7,116			令和4年度から 令和6年度まで	7,116					7,116
令和3年度 ICT環境整備事業	教育環境課	補正前	566,708			令和4年度から 令和8年度まで	566,708					566,708
		補正	34,398			令和4年度から 令和5年度まで	34,398					34,398
		補正後	601,106			令和4年度から 令和8年度まで	601,106					601,106
令和3年度 教育財産管理事業費	教育環境課	補正前	7,200			令和4年度から 令和12年度まで	7,200					7,200
		補正	159,042			令和4年度から 令和6年度まで	159,042					159,042
		補正後	166,242			令和4年度から 令和12年度まで	166,242					166,242
令和3年度 図書館運営費	図書館	補正前	192,675			令和4年度から 令和8年度まで	192,675					192,675
		補正	27,509			令和4年度から 令和6年度まで	27,509					27,509
		補正後	220,184			令和4年度から 令和8年度まで	220,184					220,184

件名	<p>議会の委任による専決処分の報告について  (7) 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について  (令和3年11月2日専決)</p>
提出理由及び概要	<p>1 提出理由  法律上県の義務に属する学校施設の管理の瑕疵による損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条第1項の規定に基づき令和3年11月2日専決処分をしたので、同条第2項の規定により、本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要</p> <p>(1) 和解の相手方  倉吉市秋喜365番地15  株式会社サンクス 代表取締役 中江 ひろみ</p> <p>(2) 和解の趣旨  県側の過失割合を10割とし、県は、損害賠償金542,784円を支払うものとする。</p> <p>(3) 事故の概要</p> <p>ア 事故発生年月日  令和3年8月9日</p> <p>イ 事故発生場所  倉吉市大谷166番地  鳥取県立倉吉農業高等学校敷地内</p> <p>ウ 事故の状況  鳥取県立倉吉農業高等学校敷地内の職員駐車場において、強風により樹木の幹が裂け、同校所属の職員が自家用自動車の代車として和解の相手方から借り受け、駐車していた小型乗用自動車の上に倒れ、同車両が破損したものである。</p>

件名	<p>議会の委任による専決処分の報告について  (13) 鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴えの提起について  (令和3年11月17日専決)</p>
提出理由及び概要	<p>1 提出理由  地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条第1項の規定により、鳥取県育英奨学資金貸付金の返還請求等に係る訴えの提起について、次のとおり専決処分をしたので、同条第2項の規定により、これを本議会に報告するものである。</p> <p>2 概要  (1) 請求の相手方  八頭郡内 個人1名(借受者)</p> <p>(2) 請求の趣旨  鳥取県育英奨学資金貸付金の借受者である相手方に対し、当該貸付金の返還を求めるとともに、訴訟費用の負担を求める。併せて、当該貸付金の返還について、仮執行の宣言を求める。</p> <p>(3) 請求までの経過  平成19年4月分の返還より長期未納が発生した。  平成27年度にサービサーに委託したことで借受者と接触することができ、その期間は支払いが続いていたが委託期間の終了後は支払いが止まった。  令和2年12月に法的措置予告を送付したところ、電子メールで借受者より問い合わせがあったため、対面での相談を申し入れたが応答がなかった。  支払督促を裁判所に申し立てたところ、借受者から分割支払の異議申立があり、民事訴訟法の規定により訴訟へ移行した。</p> <p>(4) 当該奨学金の返還滞納額  当該奨学金の返還滞納額は、488,400円である。</p> <p>【参考】  管轄裁判所は、鳥取簡易裁判所である。</p>

## 長期継続契約の締結状況について

[新規契約]

番号	契約所属名	種類	契約対象物品	数量	契約の相手方	契約金額 円	契約期間	設置場所等
1	高等学校課	物品 保守	マークシートリーダー	7台	米子市両三柳2864番地16 株式会社ケイズ	7,392,000	令和3年10月1日 ~令和8年9月30日	鳥取県立鳥取商業高等学 校 他6所属